

保護者の皆さま

大津市立藤尾小学校
校長 古谷 知子

学校評価「保護者アンケート」、「児童アンケート」結果について

師走の候、保護者の皆さまにはご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は、本校の教育活動に格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
さて、2学期もみなさまのおかげで無事に終業の日を迎えます。ここで、児童アンケートと保護者アンケートの結果をお知らせいたします。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。ぜひご家庭でもお役立てください。

2学期児童対象アンケート集計結果

アンケート項目	全校人数(134名)				全校割合(%)				傾向	
	1.とても 思う	2.わり とそう 思う	3.あま り思わ ない	4.ほと んど思 わない	1.とても 思う	2.わり とそう 思う	3.あま り思わ ない	4.ほと んど思 わない	肯定的 回答 (1+2)	否定的 回答 (3+4)
1 学校は楽しい	58	49	15	10	44%	37%	11%	8%	81%	19%
2 友だちに会うのが楽しみだ	92	24	9	7	70%	18%	7%	5%	88%	12%
3 行事は楽しい	72	32	15	13	55%	24%	11%	10%	79%	21%
4 習った漢字は覚えるように努力している	61	36	25	10	46%	27%	19%	8%	73%	27%
5 計算の練習は覚えるまで続けている	51	41	22	18	39%	31%	17%	14%	70%	30%
6 ノートに自分の考えを書いたり発表したりしている	52	38	27	15	39%	29%	20%	11%	68%	32%
7 宿題を最後までやりきることができている	90	23	12	7	68%	17%	9%	5%	86%	14%
8 本をたくさん読んでいる	49	30	31	22	37%	23%	23%	17%	60%	40%
9 大型テレビやタブレットをつかう授業はわかりやすく楽しいとおもう	97	24	8	2	74%	18%	6%	2%	92%	8%
10 障害をもつ人やおとしよりのことを考える学習をした	86	21	12	7	68%	17%	10%	6%	85%	15%
11 休み時間に運動や体を動かす遊びをしている	85	22	14	11	64%	17%	11%	8%	81%	19%
12 同じ学年でない人とも遊んだりしゃべったりしている	76	25	19	12	58%	19%	14%	9%	77%	23%
13 幼稚園や保育園の人や中学校の人とも仲良くできる	70	30	14	18	53%	23%	11%	14%	76%	24%
14 やり方がわからないとき先生に教えてもらえる	71	42	12	6	54%	32%	9%	5%	86%	14%
15 先生の話や友だちの発表を顔を見てしっかりと聞いている	69	42	16	4	53%	32%	12%	3%	85%	15%
16 自分の気持ちやなやみを気軽に先生や友だちやおうちのの人に話せている	59	33	25	15	45%	25%	19%	11%	70%	30%
17 くつろえが できている	72	30	19	11	55%	23%	14%	8%	77%	23%
18 自分から元気よくあいさつができています	66	35	22	9	50%	27%	17%	7%	77%	23%
19 夜ふかしせず早起きができている	47	36	27	22	36%	27%	20%	17%	63%	37%
20 朝ご飯をしっかりと食べている	99	10	18	4	76%	8%	14%	3%	83%	17%
21 身だしなみに気をつけてすごしている	61	48	16	7	46%	36%	12%	5%	83%	17%
22 もくもくそうじができています	51	51	18	12	39%	39%	14%	9%	77%	23%
23 人の嫌がることを言ったりしたりしていない	71	40	13	8	54%	30%	10%	6%	84%	16%
24 安全に気をつけて、みんなと登校や下校ができています	73	30	19	10	55%	23%	14%	8%	78%	22%
25 以前より自分に自信がもてるようになった	73	19	27	13	55%	14%	20%	10%	70%	30%
26 友だちのよさを見つけようとしている	68	36	14	14	52%	27%	11%	11%	79%	21%

「とても思う」「わりとそう思う」の肯定的な回答は、11項目で 80%を超えています。そのうち1項目は 90%以上が肯定的な回答でした。

(1) 肯定的な回答が多い項目について

「2. 友だちに会うのが楽しみだ」

気の合う友だちと直接出会い、話をしたり遊んだりすることを楽しみに登校している様子が見られます。

「7. 宿題を最後までやりきることができている」

帰宅したら(児童クラブへ行ったら)宿題をするという習慣がおおよそ身につけていることがわかります。また、与えられた課題については真面目にコツコツと取り組んでいる様子が見られます。

「9. 大型テレビやタブレットを使う授業はわかりやすく楽しい」

低学年にも iPad が導入されました。子どもたちが自分たちで写真を撮ったり、タブレット上にお互いの意見を書き込んで意見交流を行ったりする学習も取り入れています。タブレットを活用しながら、主体的対話的な深い学びにつなげていけるよう、授業を工夫して学力向上に努めます。また、3~6年生については、総合的な学習の時間に情報教育を行い、社会人活用の講師を招いてリテラシーやプログラミング学習についても学びました。

(2) 肯定的な回答が低い項目について

「6. しっかりと自分の考えをノートに書いたり、発表したりできている」

自分の考えをもちながら学習に臨むためには、学習に対する目的・めあてをしっかりと意識していることが大切です。また、学習の終わりにはめあてが達成できたかを振り返る活動の在り方を工夫し、これまでの自分の学び方を見直したり、これから先の学習の新たなめあてを見つけたりしていきます。

「8. 本をたくさん読んでいる」

読書量の少なさが浮き彫りになりました。子どもと本が親しむための入り口として、学校司書の方に来校いただき、図書室の環境整備を行いました。子どもたちの学びを支えるため、学校と家庭とがどのように本に親しませていくか考えていく必要があります。

「19. 夜ふかしせず早起きができている」

生活習慣の乱れは、規範意識の低下や学力の低下に影響するとよく言われます。夜ふかしをせず、朝ごはんをしっかりと食べて、朝からすっきりと学習に臨める環境を家庭・地域・学校で引き続き連携して作っていくことが必要と思われる。